

## 藤沢地域包括支援センター職員の増員について

### 1 経緯

- ・地域包括支援センターの職員人数について、専門職である3職種（保健師等・社会福祉士・主任介護支援専門員）は、担当地区の高齢者人口に合わせて決めています。
- ・高齢者人口が、おおむね3,000人以上6,000人未満の場合は3職種を各1人、計3人とするを、介護保険法に基づき市の条例で定めています。
- ・高齢者人口が6,000人を超えた場合、本来は担当エリアを分割して地区に地域包括支援センターを2つ設置するべきところですが、当市では、地域包括支援センターを各地区センターへ設置する方向性であることや、受託法人及び職員の確保が困難であることから、担当エリアを分割することは難しい状況です。
- ・平成28年に西武地区の高齢者人口が6,000人を超えた際は、西武地区地域包括支援センターの担当エリアは分割せずに、地域包括支援センターの設置は1つとしたまま、3職種の人数を1名増員することで当運営協議会の承認をいただきました。
- ・藤沢地区においても高齢者人口が徐々に増加しており、令和7年1月1日には6,001人となりました。高齢者人口のピークを迎える令和22年頃までは、80人～100人／年の増加が続くと予測されます。

### 2 対応案

上記の西武地区と同様に、藤沢地域包括支援センターの担当エリアは分割せずに、3職種を1名増員して4名体制とする。

参考 藤沢地区における人口、高齢者人口、高齢化率

	令和7年1月1日	令和7年3月1日
人口 ①	23,753人	23,705人
高齢者人口 ②	6,001人	5,994人
高齢化率 (②／①)	25.3%	25.3%

